

3 漁業信用保険勘定  
(1) 漁業保証保険業務

貸借対照表  
(平成26年3月31日現在)

科 目		金 額	科 目		金 額
(資産の部)			(負債の部)		
I 流動資産			I 流動負債		
現金及び預金	7,543		引当金		
有価証券	2,831		賞与引当金	14	
未収金	544		政府事業交付金	10,487	
その他の流動資産	78		支払備金	307	
流動資産合計	10,996		その他の流動負債	4	
			流動負債合計	10,813	
II 固定資産			II 固定負債		
1 有形固定資産			引当金		
建物	5		退職給付引当金	307	
減価償却累計額	△3		責任準備金	2,814	
その他の有形固定資産	13		固定負債合計	3,121	
減価償却累計額	△4		負債合計	13,934	
有形固定資産合計	11		(純資産の部)		
2 無形固定資産	8		I 資本金		
3 投資その他の資産			政府出資金	26,852	
投資有価証券	34,624		民間出資金	1,091	
敷金・保証金	4		資本金合計	27,944	
投資その他の資産合計	34,628		II 資本剰余金		
固定資産合計	34,647		特別出金	290	
			資本剰余金合計	290	
			III 利益剰余金		
			前中期目標期間繰越積立金	3,523	
			当期未処理損失	47	
			(うち当期総損失)	(47)	
			利益剰余金合計	3,476	
			純資産合計	31,709	
資産合計	45,643		負債純資産合計	45,643	

損益計算書  
(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

科 目		金 額	科 目		金 額
経常費用			経常収益		
事業費			事業収入		
保険事業費			保険事業収入		
保険金	1,639		保険料収入	1,010	
保険料払戻金	27		回収金収入	937	
回収奨励金	14		違約金収入	8	
支払備金繰入	49		助成金見合納付金収入	22	
責任準備金繰入	1,270		政府事業交付金収入	606	
事業費合計	3,000		事業収入合計	2,584	
一般管理費			財務収益		
人件費	173		受取利息	0	
直接業務費	13		有価証券利息	479	
管理業務費	35		財務収益合計	479	
賞与引当金繰入	14				
退職給付引当金繰入	16				
減価償却費	4				
一般管理費合計	255				
経常費用合計	3,255		経常収益合計	3,063	
			経常損失	193	
臨時損失					
固定資産除却損	0				
臨時損失合計	0				
			当期純損失	193	
			前中期目標期間繰越積立金取崩額	146	
			当期総損失	47	

1. 貸借対照表

(1) 平成25年度末における資産総額は456億43百万円(26億5百万円増)である。

主な内訳は、有価証券及び投資有価証券374億55百万円(42億31百万円減)、現金及び預金75億43百万円(70億46百万円増)、未収金5億44百万円(2億16百万円減)である。

(2) 負債総額は139億34百万円(28億4百万円増)である。

主な内訳は、政府事業交付金104億87百万円(14億74百万円増)、支払備金3億7百万円(49百万円増)、責任準備金28億14百万円(12億70百万円増)である。

(3) 純資産総額は317億9百万円(2億円減)である。

主な内訳は、政府及び漁業信用基金協会からの出資金279億44百万円(増減なし)、利益剰余金34億76百万円(2億7百万円減)である。

2. 損益計算書

(1) 平成25年度の経常費用は32億55百万円(10億80百万円増)、経常収益は30億63百万円(7億73百万円減)で、これに臨時損失及び前中期目標期間繰越積立金取崩額を加味した結果、当期総損失は47百万円となり、前年度の16億60百万円の利益から損失に転じた。

なお、漁業信用保険勘定としては、この業務の当期総損失は漁業融資保険業務及び漁業融資業務の当期総利益と相殺されるため、損益がゼロとなる。

(2) この主たる要因は、

- 費用においては、本年度の保険金支払額は、東日本大震災に起因する保険金の支払いがなかったことから、16億39百万円(2億11百万円減)となったものの、責任準備金が前年度3億39百万円の戻入であったのに対し、本年度は12億70百万円の繰入、支払備金が前年度4億34百万円の戻入であったのに対し、本年度は49百万円の繰入となったこと
- 収益においては、回収金収入が9億37百万円(1億77百万円増)となったものの、保険料収入が10億10百万円(25百万円減)、政府事業交付金収入が6億6百万円(2億16百万円減)となったこと等による。

(2) 漁業融資保険業務

貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	141	引当金	
有価証券	7	賞与引当金	1
その他の流動資産	3	その他の流動負債	0
流動資産合計	150	流動負債合計	1
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		引当金	
建物	0	退職給付引当金	9
減価償却累計額	△0	責任準備金	1
その他の有形固定資産	0	固定負債合計	9
減価償却累計額	△0	負債合計	10
有形固定資産合計	0	(純資産の部)	
2 無形固定資産	0	I 資本金	
3 投資その他の資産		政府出資金	160
投資有価証券	80	民間出資金	20
敷金・保証金	0	資本金合計	180
投資その他の資産合計	80	II 資本剰余金	
固定資産合計	80	特別出えん金	—
		資本剰余金合計	—
		III 利益剰余金	
		前中期目標期間繰越積立金	30
		当期未処分利益	10
		(うち当期総利益)	(10)
		利益剰余金合計	40
		純資産合計	220
資産合計	230	負債純資産合計	230

1. 貸借対照表

(1) 平成25年度末における資産総額は2億30百万円(9百万円増)である。主な内訳は、現金及び預金1億41百万円(1億28百万円増)、有価証券7百万円(66百万円減)、投資有価証券80百万円(54百万円減)である。

(2) 負債総額は10百万円(1百万円減)である。主な内訳は、退職給付引当金9百万円(0.3百万円増)である。

(3) 純資産総額は2億20百万円(10百万円増)である。主な内訳は、政府及び農林中央金庫からの出資金1億80百万円(増減なし)、利益剰余金40百万円(10百万円増)である。

2. 損益計算書

(1) 平成25年度の経常費用は10百万円(3百万円増)、経常収益は20百万円(9百万円増)で、この結果、当期総利益が10百万円(6百万円増)となった。

(2) この主たる要因は、一般管理費が9百万円(3百万円増)となったものの、有価証券利息が18百万円(9百万円増)となったこと等による。

損益計算書

(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経常費用		経常収益	
事業費		事業収入	
保険事業費		保険事業収入	
保険料払戻	0	保険料収入	0
事業費合計	0	責任準備金戻入	1
一般管理費		事業収入合計	2
人件費	6	財務収益	
直接業務費	1	受取利息	0
管理業務費	1	有価証券利息	18
賞与引当金繰入	1	財務収益合計	18
退職給付引当金繰入	1		
減価償却費	0	経常収益合計	20
一般管理費合計	9		
経常費用合計	10		
経常利益	10		
当期純利益	10		
当期総利益	10		

(3) 漁業融資業務

貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	656	引当金	
有価証券	163	賞与引当金	2
短期貸付金	16,039	その他の流動負債	1
その他の流動資産	14	流動負債合計	3
流動資産合計	16,871	II 固定負債	
II 固定資産		引当金	
1 有形固定資産		退職給付引当金	85
建物	1	固定負債合計	85
減価償却累計額	△1	負債合計	88
その他の有形固定資産	1	(純資産の部)	
減価償却累計額	△1	I 資本金	
有形固定資産合計	1	政府出資金	28,532
2 無形固定資産	1	民間出資金	1,660
3 投資その他の資産		資本金合計	30,192
投資有価証券	1,991	II 資本剰余金	
長期貸付金	11,970	特別出えん金	—
敷金・保証金	1	資本剰余金合計	—
投資その他の資産合計	13,962	III 利益剰余金	
固定資産合計	13,964	前中期目標期間繰越積立金	518
		当期末処分利益	36
		(うち当期総利益)	(36)
		利益剰余金合計	554
		純資産合計	30,747
資産合計	30,835	負債純資産合計	30,835

1. 貸借対照表

- (1) 平成25年度末における資産総額は308億35百万円(34百万円増)である。  
 主な内訳は、漁業信用基金協会に対する貸付金(短期及び長期)280億9百万円(2億43百万円増)、有価証券及び投資有価証券21億54百万円(7億48百万円減)、現金及び預金6億56百万円(5億44百万円増)である。
- (2) 負債総額は88百万円(1百万円増)である。  
 主な内訳は、退職給付引当金85百万円(1百万円増)である。
- (3) 純資産総額は307億47百万円(33百万円増)である。  
 主な内訳は、政府及び農林中央金庫等からの出資金301億92百万円(増減なし)、利益剰余金5億54百万円(33百万円増)である。

2. 損益計算書

- (1) 平成25年度の経常費用は44百万円(14百万円減)、経常収益は81百万円(25百万円減)で、この結果、当期総利益が36百万円(11百万円減)となった。
- (2) この主たる要因は、一般管理費が44百万円(14百万円減)となったものの、貸付金利息4百万円(1百万円減)、財務収益が77百万円(24百万円減)となったこと等による。

損益計算書

(自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経常費用		経常収益	
一般管理費		事業収入	
人件費	29	貸付事業収入	
直接業務費	4	貸付金利息	4
管理業務費	6	事業収入合計	4
賞与引当金繰入	2	財務収益	
退職給付引当金繰入	3	受取利息	0
減価償却費	0	有価証券利息	77
一般管理費合計	44	財務収益合計	77
経常費用合計	44	経常収益合計	81
経常利益	36		
当期純利益	36		
当期総利益	36		